

イベント前後も交流できるオンラインスペース開設決定！ 広報向け PR TIMES カレッジ 2/18 (火) 全国 5 会場で開催

心をつかむ PR を学び、相談し合える仲間ができるきっかけの 1 日に。
広報 PR を担う大木氏が人気 YouTuber、言語化のプロに迫るトークセッションも



株式会社 PR TIMES（本社：東京都港区、代表取締役：山口 拓己、東証プライム：3922）は、2025 年 2 月 18 日（火）に開催する広報 PR 担当者向け学びとつながりのコミュニティイベント「PR TIMES カレッジ Vol.9」の当日コンテンツの詳細を決定し、第 2 次お申し込み受付を本日 1 月 20 日（月）より開始いたしました。また、参加者同士がイベント前後も交流できるオンラインスペースを初めて開設します。交流会だけでなく、同じ悩みを持つ仲間に相談できる場として、ぜひご活用ください（登録は任意）。

◆申込フォーム（全会場・オンライン共通）：<https://tayori.com/f/prtimes-college09>

カレッジの前も、あとも、広報の悩みを仲間と相談し合える場に

任意参加のオンラインスペースを初 OPEN！

PR TIMES カレッジは、広報 PR 担当者向け学びとつながりのコミュニティイベントです。各々が個人で学びを持ち帰るセミナーや、その場での意見交換にとどまってしまう交流会といった枠組みを超えて、広報 PR に従事する方同士がいつでも相談しあえるコミュニティの形成を目的としています。

また、過去 8 回開催・累計 3200 名の方々にご参加いただく中で、「同じ課題を抱える仲間と事前に交流したかった」「交流会で知り合った方ともっと深く話をしたかった」というご要望も多数いただきました。



交流スペースイメージ画像（イベント時の仕様と異なる場合がございます）

参加者の皆さまにさらなる“つながり”を提供するため、今回新たな取り組みとして、**イベント前から参加者同士が交流できるオンラインスペース**を開設します。この交流機能のご利用は完全任意となっており、**希望する時に、希望する相手と繋がるのが可能です**。プロフィール情報を充実させることで、同じ課題を持つ仲間や、困難を乗り越えた経験を持つ人々との出会いが、新たな学びにつながるかもしれません。サイト内での交流だけでなく、各種 SNS への連携も可能です。カレッジでの出会いが永く続く関係構築のきっかけとなることを願っています。

※登録については、PR TIMES カレッジ参加確定の方へ事前にご案内します。

※登録済みの方同士、開催の約 2 週間前から交流が可能になります。

※PC/スマートフォンでアクセス可能です。



◆プロフィールを公開

ご自身のプロフィールを設定いただくと、PR TIMES カレッジ開催前から参加者同士の交流が可能です。業界・業種などの基本項目に加えて、今抱えている課題やこれまでの経験を登録いただくことで、共通項の多い方とつながることができます。なお、企業 ID、部署名や役職などは非公開情報です。（※プロフィール自体の公開も任意）

◆共通の話題を持つ参加者を見つける

プロフィール情報をもとに広報 PR の悩みを相談できる仲間を検索することが可能です。SNS との連携や交流スペース上のメッセージ機能でもやり取りいただけます。

交流スペースイメージ画像（イベント時の仕様と異なる場合がございます）

広報 PR の可能性を広げる 2 つのセッション

PR TIMES カレッジでは、広報 PR の可能性を感じ、日々の仕事にわくわくしていただけるよう、いつもとは異なる視点から「広報 PR」についてお話しいただける方々にご登壇いただいています。今回はそれぞれ「ユーザーの声の活かし方」と「相手に響く伝え方」のプロフェッショナルである二人のゲストから、心をつかむ PR について学べるコンテンツをお届けします。

第一部ご登壇のドズル氏のお話からは、10 年以上 YouTuber として活躍する中でどのような生活者の変化を見てきたのか、企画に活かしてきたのか。そして経営者としても事業を伸ばしているドズル氏が考える「PR のカギ」とは何か。日々変化する環境の中で常にアンテナを張って情報収集されている広報 PR 担当者の皆さまにとっても、新たな気づきが得られるのではないのでしょうか。

続く第二部ご登壇の三宅氏には、広報 PR 活動において日々関係する「言語」という軸でお話しいただきます。言語化のプロである文芸評論家 三宅氏がいかにメッセージに想いをのせ、魅力を高めるのか、押さえておきたいポイントを余すことなくご紹介。業務や役割を問わず実践的に活かせるヒントがたくさんあるはずです。

また今回は講演だけでなく、MC を務めていただく大木氏とのトークセッションも。広報 PR 立場で登壇者のお話をさらに深く掘り下げ、より会場の熱量を高めていただきます。

第一部『たった 4 年で 200 万人のファンができた理由 ～YouTube 時代に求められる新たな価値～』

スピーカー：ドズル社 YouTuber 兼 社長 ドズル氏



〈プロフィール〉YouTube チャンネル登録者 200 万人を超えるゲーム実況グループ「ドズル社」のリーダー。医学生から YouTuber になる道を選び、2016 年に株式会社ドズルを設立した。YouTuber としての活動だけでなく、代表取締役社長として経営や事業方針の決定を担う。

〈参加者へメッセージ〉皆様にとって「YouTuber」「ゲーム実況」は馴染みが薄い言葉かもしれませんが、生活者に対する PR の本質は皆様と変わりありません。新たなスタンダードメディアとなった YouTube との付き合い方や、YouTuber というビジネスモデルの変化などを含め、「ドズル社」が短期間で 200 万人のファンを獲得した裏側をご紹介します。毎日、200 万人からのフィードバックを浴びて、生活している私がエンタメとは？PR とは？イノベーションとは？を語り尽くします！

ドズル社について



医大生から YouTube クリエイターになった異色の経歴を持つ「ドズル」をリーダーに、5 名のメンバーで活動するゲーム実況グループ。ドズル、ぼんじゅうる、おんりー、おらふくん、おはら MEN の 5 名で「マイクラフト」を中心としたゲーム実況動画を毎日公開し、チャンネル登録者数は 200 万人を突破。「人生というゲームをもっと楽しく」というテーマでゲーム実況者の枠を超えたさまざまなエンターテインメントを提供している。

- YouTube | <https://www.youtube.com/@dozle>
- X | https://x.com/dozle_official
- 公式サイト | <https://www.dozle.jp>

第二部『魅力を伝える技術』

スピーカー：文芸評論家 三宅香帆氏



〈プロフィール〉文芸評論家。京都市立芸術大学非常勤講師。1994 年高知県生まれ。京都大学人間・環境学研究科博士前期課程修了。天狼院書店京都支店長、リクルート社を経て独立。小説や古典文学やエンタメなど幅広い分野で、批評や解説を手がける。著書『文芸オタクの私が教える バズる文章教室』『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』等多数。

〈参加者へメッセージ〉普段もやもやと考えていることを言葉にする技術、そしてそれを見ず知らずの他人に伝える技術について当日はお伝えしたいと思います！よろしくお願いします！！

MC：旅行アプリ『NEWT（ニュート）』PR 大木優紀氏



〈プロフィール〉1980 年東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、2003 年にテレビ朝日に入社。アナウンサーとして『GET SPORTS』『やじうまテレビ！』『くくりいむナントカ』などを担当。2度の産休・育休を経て、復帰後の 18 年から ABEMA『けやきヒルズ』、翌 19 年から『スーパーJチャンネル』を担当。21 年末に同社を退社し、令和トラベルに転職。かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT（ニュート）』（<http://newt.net/app>）の PR に奮闘中。小学生の長女・長男の 2 児の母。

〈参加者へメッセージ〉テレビ業界からスタートアップに転職し、PR の世界に飛び込んで早 3 年。PR の楽しさを感じる一方で、その難しさにも日々向き合っています。世の中にあふれる PR メソッドをキャッチアップしながら試行錯誤の連続ですが、正直「現場ではそんなに簡単にいかないよぉ。」と思うこともしばしばです。今回のイベントでは、同じように壁に直面している PR 仲間と、PR の面白さや苦労を共有しながら、新たなヒントや

刺激を得られる場にできればと思っています。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！

事務局コメント

PR TIMES カレッジ事務局 コミュニティ運営担当 重富 太吉

日ごろ当社にご相談いただくご利用企業の皆さまの中には、ひとり広報の方や、広報 PR の課題について相談できる相手がいないという悩みを抱えている方もいらっしゃると思います。そんな皆さまを含め、全ての参加者が互いの悩みを持ち寄り、学びを共有できる仲間を見つけられることを願い、「PR TIMES カレッジ Vol.9」では新企画としてオンライン交流スペースの開設を決定しました。PR TIMES カレッジが皆さまにとって、これまで以上に充実した“学び”と“つながり”を提供する場となるよう、事務局一同、尽力してまいります。ご参加と交流スペースのご活用を、心よりお待ちしております。



開催概要・お申し込み方法

【開催概要】

◆日程：2025 年 2 月 18 日(火) 開場 14:00／開演 15:00／終了予定 19:00～20:00（講演のみの場合 17:00 終了）

◆場所：東京都・北海道（札幌）・愛知県（名古屋）・大阪府（梅田）・福岡県（博多）

※会場詳細はお申し込み確定の方へ個別にご案内いたします

◆参加費：無料

◆会場募集定員：870 名（東京会場 400 名、大阪会場：200 名、名古屋・福岡会場：各 100 名、札幌会場：70 名）

【お申込方法】

◆参加申込フォーム（全会場・オンライン共通）：<https://tayori.com/f/prtimes-college09>

◆対象者：

「PR TIMES」で対象期間内にプレスリリースを配信いただいた企業さま

会場でのご参加は原則 1 社につき 1 名とさせていただきます。オンライン配信の視聴は上限なくお申込み可能です。

※同企業から複数名の会場参加の申し込みをいただいた場合、先着の方を優先させていただきます。

※会場参加のお申込多数の場合、「PR TIMES」定額プランご契約の企業さまを優先させていただきます。

※営業、勧誘目的でのご参加はお断りしております。

PR TIMES カレッジ Vol. 9 | 各会場のお申し込み対象企業について
ご参加される会場により、お申し込み条件が異なります。
オンライン視聴の人数制限は設けておりません。同一企業さまからの会場参加、オンライン視聴は可能です。

PR TIMES カレッジ

東京会場（400 名）	2024 年 1 月～2025 年 1 月
大阪会場（200 名）	2024 年 1 月～2025 年 1 月
名古屋会場・福岡会場（100 名）	2022 年 1 月～2025 年 1 月
札幌会場（70 名）	2022 年 1 月～2025 年 1 月
オンライン視聴	2022 年 1 月～2025 年 1 月

【申込期間】

◆会場参加：2 次申込期間 2025 年 1 月 20 日(月)～2025 年 2 月 2 日(日)

※申込確定人数によって、2 月 3 日以降に 3 次募集を行う可能性があります。

◆オンライン視聴：2025 年 1 月 7 日(火)～2025 年 2 月 13 日(木)

最新情報は PR TIMES カレッジの公式ページをご確認ください。

<https://prtimes.jp/college/>

株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は 10 万 5000 社 を超え、国内 上場企業の 60% 超 に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 7000 人超、サイトアクセス数は 月間約 9000 万 PV、プレスリリース件数は 月間 3 万 9000 件超、累計で 200 万件 を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 260 媒体以上 にコンテンツを掲載しています（2024 年 11 月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、「isuta」「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支える タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行える カスタマーサポートツール「Tayori」 など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES （東証プライム 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：
- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>